

「栄寿会京都支部 2024 年新年会報告」

京都支部 野口

2月7日栄寿会京都支部の新年会が41名のOBの方々がウェスティン都ホテル(京都・東山)に集まり開催されました。ウェスティン都ホテルを入ると、1階ロビーで、六段雛(京都田中人形作)に、迎えられ穏やかな気分で会場へ入りました。

今年の新年会は、1月1日の能登半島地震被災に合われた方への1日でも早い復興を栄寿会OB全員から祈願しての開催でもありました。新年会は1部では南出常務のご講演、2部はイベントと交流会のスケジュールで構成し親睦を深めました。

1部の南出常務からのご講演では、能登半島地震での北陸地区の工場への影響と今後の対応、当社の積層セラミックコンデンサに関するトピックス、更に四半期の業績についてのご講演して頂きました。OBの皆さんからは、株主総会さながらの厳しい質問事項もだされましたが、南出常務は、ひとつひとつの質問に丁寧に答えて頂き、OB一同ムラタの未来への安心感を持たれた様子でした。お忙しい中、南出常務ありがとうございました。



2部は田中義宏京都支部支部長の挨拶と繪谷会長の乾杯の発声でスタートしました。今年、震災地区の復興祈願もあり、全員が明るく和やかに話ができるようにということで、ウエスタンジャズバンド(The Green Mountain Tops)の生演奏を聴きながら食事をしました。このThe Green Mountain Topsは、1965年に某大学の軽音楽部ウエスタン・バンドとして誕生し、自然消滅したものその後、毎年1回のバンド同窓会に集まってくるOBメンバー現在6名(平均年齢70数歳)で1995年に再結成され、「中高年おっさんバンド」として地域の音楽祭、ホテルイベントなどで活動されているバンドグループだそうです。今回は、グループメンバーであるムラタOBの田端隆様のご好意で演奏を快く引き受けて頂きました。田端様をはじめバンドメンバーの皆さんなじみのある演奏で場を和ませて頂き本当にありがとうございました。



2部では、今回、関東支部長の信本様にもご遠方から参加して頂き、関東支部の活動状況について報告して頂きました。

関東支部は、現在会員数 86 名(栄寿会の全会員数の約 14%に当たる)平均年齢約 78 歳とのことでした。京都支部(現在会員数は 279 名、平均年齢約 77 歳)のような大所帯でなく、小回りが効くため、活発に活動(イベントや旅行など)されておられるとの話でした。京都支部ももっと会員の皆さんが元気で楽しく過ごされるような活動を今後企画していかないと感じさせられました。

更に2部では今回初の試みでしたが、ムラタの成長とともに歩んでこられた経験豊富な数名の OB の方からムラタの歴史や創業者昭社長のお考え、積層セラミックコンデンサの開発から製造に関する OB の方々の記憶に残る秘話などを直接話して頂く場を持つことができました。今日のムラタがあるのは、栄寿会の OB の皆さんの基盤があつてのことだということを改めて実感させて頂きました。また、昔のムラタを語っていらっしゃる OB の方々は、目が輝き表情も生き生きし、口調もしっかりされておられ、現役時代の若さを感じられました。今後もこのような機会を持ち、元気を取り戻して頂こうと思います。



最後のイベントとして、本会場のウェスティン都ホテル様から提供して頂いたホテルのディナー券(1組ペアご招待)を賭けたジャンケン大会で盛り上がり開会しました。

今年の京都支部の新年会で元気な顔を観せて頂いた OB の皆さん、来年



の新年会でも全員が元気な姿で御一緒にお会い出ることを願っております。今年 1 年健康に気を付け楽しく元気にお過ごしください。